

2020年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月28日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ノエビアホールディングス

 コード番号 4928 URL <https://www.noevirholdings.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大倉 俊

問合せ先責任者 (役職名) 経理部 部長 (氏名) 荒添 正司 (TEL) 078-303-5121

四半期報告書提出予定日 2020年8月4日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期第3四半期の連結業績 (2019年10月1日～2020年6月30日)
(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第3四半期	39,720	△11.0	6,925	△26.4	7,036	△26.4	3,577	△27.4
2019年9月期第3四半期	44,618	2.2	9,408	2.5	9,561	3.0	4,930	12.5

(注) 包括利益 2020年9月期第3四半期 3,967百万円(△17.7%) 2019年9月期第3四半期 4,823百万円(7.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期第3四半期	104.72	—
2019年9月期第3四半期	144.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年9月期第3四半期	78,692	50,060	63.3
2019年9月期	83,330	52,946	63.3

(参考) 自己資本 2020年9月期第3四半期 49,781百万円 2019年9月期 52,728百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年9月期	—	0.00	—	200.00	200.00
2020年9月期	—	0.00	—	—	—
2020年9月期(予想)	—	—	—	200.00	200.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年9月期の連結業績予想 (2019年10月1日～2020年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,000	△8.9	9,500	△20.8	9,700	△20.8	6,600	△8.7	193.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年9月期3Q	34,156,623株	2019年9月期	34,156,623株
② 期末自己株式数	2020年9月期3Q	56株	2019年9月期	56株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年9月期3Q	34,156,567株	2019年9月期3Q	34,156,567株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

第3四半期連結累計期間（2019年10月1日～2020年6月30日）

	前第3四半期		当第3四半期		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)		
売上高	44,618	100.0	39,720	100.0	△4,897	△11.0
化粧品事業	34,267	76.8	30,225	76.1	△4,041	△11.8
医薬・食品事業	8,982	20.1	8,202	20.6	△780	△8.7
その他の事業	1,367	3.1	1,292	3.3	△75	△5.5

	前第3四半期		当第3四半期		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	売上高比 (%)	金額 (百万円)	売上高比 (%)		
営業利益	9,408	21.1	6,925	17.4	△2,482	△26.4
経常利益	9,561	21.4	7,036	17.7	△2,525	△26.4
親会社株主に帰属 する四半期純利益	4,930	11.1	3,577	9.0	△1,353	△27.4

当第3四半期連結累計期間（2019年10月1日～2020年6月30日）におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善が進み緩やかな回復を続けていたものの、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、景気の動向はより一層不透明に推移しました。

当社グループが事業を展開する国内外の市場においては、消費者の多様な潜在需要が見込まれる一方で、消費増税の影響や新型コロナウイルス感染症拡大等の影響を受けました。

このような環境の中、中期経営計画のテーマ「グループ各事業の持続可能な経営による節度ある成長の実現」に取り組んでおります。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高39,720百万円（前年同期比11.0%減）、営業利益6,925百万円（同26.4%減）、経常利益7,036百万円（同26.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益3,577百万円（同27.4%減）となりました。

化粧品事業は、売上高30,225百万円（前年同期比11.8%減）、セグメント利益8,026百万円（同21.9%減）となりました。カウンセリング化粧品及びセルフ化粧品の売上は、低調に推移しました。

医薬・食品事業は、売上高8,202百万円（前年同期比8.7%減）、セグメント利益991百万円（同5.9%減）となりました。

その他の事業は、売上高1,292百万円（前年同期比5.5%減）、セグメント損失14百万円（前年同期のセグメント利益は37百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ4,637百万円減少し、78,692百万円となりました。主に、受取手形及び売掛金が2,285百万円、現金及び預金が1,876百万円それぞれ減少したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ1,751百万円減少し、28,632百万円となりました。主に、未払法人税等が942百万円、未払金が431百万円、長期預り保証金が378百万円それぞれ減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ2,886百万円減少し、50,060百万円となりました。主に、前期末配当6,831百万円による減少と、親会社株主に帰属する四半期純利益3,577百万円により、利益剰余金が3,276百万円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は63.3%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末の30,448百万円に比べ1,851百万円減少し、28,596百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は6,169百万円（前年同期比719百万円の収入減）となりました。主に、税金等調整前四半期純利益7,036百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は1,135百万円（前年同期比745百万円の支出減）となりました。主に、有形固定資産の取得による支出1,149百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は6,907百万円（前年同期比674百万円の支出増）となりました。主に、配当金の支払6,823百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2020年5月13日公表の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,739	28,863
受取手形及び売掛金	10,827	8,541
商品及び製品	7,050	7,271
仕掛品	98	111
原材料及び貯蔵品	1,494	1,497
未収入金	3,309	2,389
その他	537	679
貸倒引当金	△36	△18
流動資産合計	54,021	49,336
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,946	5,484
機械装置及び運搬具（純額）	2,451	1,834
土地	13,713	13,755
リース資産（純額）	1,227	1,156
建設仮勘定	614	496
その他（純額）	261	237
有形固定資産合計	23,213	22,963
無形固定資産		
のれん	302	279
ソフトウェア	114	91
その他	78	79
無形固定資産合計	494	450
投資その他の資産		
投資有価証券	1,522	1,922
繰延税金資産	2,542	2,467
その他	1,567	1,574
貸倒引当金	△32	△22
投資その他の資産合計	5,600	5,942
固定資産合計	29,309	29,356
資産合計	83,330	78,692

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,704	2,733
リース債務	112	112
未払金	2,968	2,537
未払法人税等	2,150	1,207
賞与引当金	101	57
返品調整引当金	360	331
その他	1,237	1,307
流動負債合計	9,634	8,286
固定負債		
リース債務	1,217	1,140
長期預り保証金	13,371	12,993
繰延税金負債	469	562
退職給付に係る負債	5,315	5,273
その他	375	375
固定負債合計	20,749	20,345
負債合計	30,383	28,632
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,319	7,319
利益剰余金	44,875	41,598
自己株式	△0	△0
株主資本合計	52,193	48,916
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	861	1,139
為替換算調整勘定	△218	△187
退職給付に係る調整累計額	△109	△86
その他の包括利益累計額合計	534	864
非支配株主持分	218	278
純資産合計	52,946	50,060
負債純資産合計	83,330	78,692

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年10月1日 至2020年6月30日)
売上高	44,618	39,720
売上原価	15,670	13,981
売上総利益	28,947	25,739
販売費及び一般管理費	19,538	18,813
営業利益	9,408	6,925
営業外収益		
受取利息	6	5
受取配当金	11	14
為替差益	—	6
その他	147	85
営業外収益合計	164	112
営業外費用		
為替差損	11	—
その他	0	1
営業外費用合計	11	1
経常利益	9,561	7,036
特別利益		
固定資産売却益	2	—
特別利益合計	2	—
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	9,563	7,036
法人税、住民税及び事業税	4,431	3,363
法人税等調整額	117	36
法人税等合計	4,549	3,399
四半期純利益	5,014	3,636
非支配株主に帰属する四半期純利益	83	59
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,930	3,577

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	5,014	3,636
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△75	277
為替換算調整勘定	△123	30
退職給付に係る調整額	8	22
その他の包括利益合計	△190	331
四半期包括利益	4,823	3,967
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,751	3,907
非支配株主に係る四半期包括利益	72	60

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	9,563	7,036
減価償却費	1,290	1,234
のれん償却額	2	23
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	25	△28
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△23	△44
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	△2	△28
退職給付に係る資産負債の増減額 (△は減少)	△92	△41
受取利息及び受取配当金	△17	△20
為替差損益 (△は益)	1	△0
固定資産除売却損益 (△は益)	△1	0
売上債権の増減額 (△は増加)	413	2,308
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,272	△228
仕入債務の増減額 (△は減少)	452	23
預り保証金の増減額 (△は減少)	△389	△378
その他	△254	△202
小計	9,694	9,654
利息及び配当金の受取額	16	19
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△2,821	△3,504
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,888	6,169
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△70	△165
定期預金の払戻による収入	70	191
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
有形固定資産の取得による支出	△1,607	△1,149
有形固定資産の売却による収入	5	—
無形固定資産の取得による支出	△14	△9
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△263	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,880	△1,135
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△6,146	△6,823
その他	△86	△83
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,233	△6,907
現金及び現金同等物に係る換算差額	△82	22
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,307	△1,851
現金及び現金同等物の期首残高	28,701	30,448
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,393	28,596

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	化粧品 事業	医薬・食品 事業	その他の 事業	合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	34,267	8,982	1,367	44,618	—	44,618
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	127	127	△127	—
計	34,267	8,982	1,495	44,745	△127	44,618
セグメント利益	10,275	1,054	37	11,366	△1,958	9,408

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,958百万円の内訳は、セグメント間取引消去520百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,478百万円です。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	化粧品 事業	医薬・食品 事業	その他の 事業	合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	30,225	8,202	1,292	39,720	—	39,720
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	184	184	△184	—
計	30,225	8,202	1,476	39,904	△184	39,720
セグメント利益又は損失(△)	8,026	991	△14	9,003	△2,077	6,925

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△2,077百万円の内訳は、セグメント間取引消去568百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,646百万円です。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。